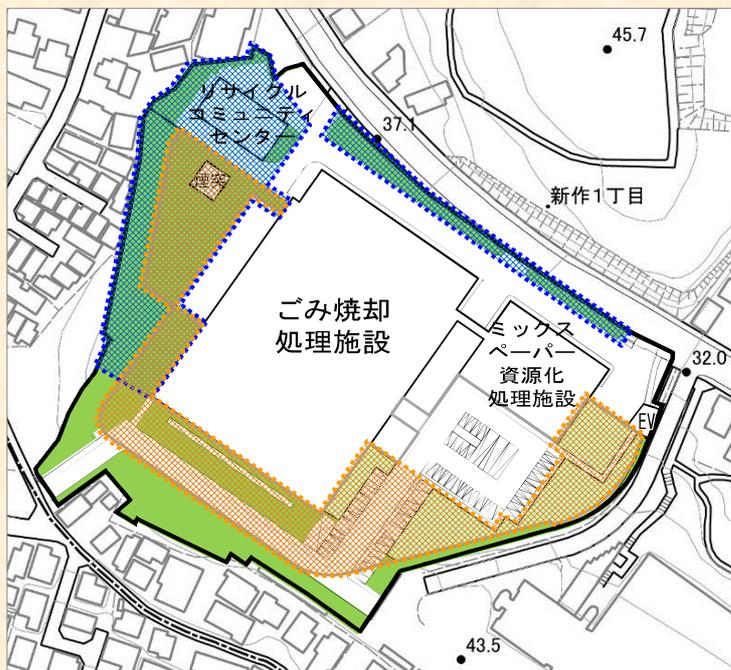


供用時 植栽予定樹種的环境適合性

緑化の基本方針：川崎市民プラザと調和した緑空間の創出



主要な植栽予定樹種は、

- ・計画地の環境特性に適合
- ・新たに創出される生育環境の特性に適合

するものであり、緑の適切な回復育成が図られるものと予測します。

供用時 緑被の変化



【緑被面積】

区分		緑被率	面積
本事業の 緑被率	緑化地	21.2%	約5,190m ²
	屋上緑化	4.1%	約1,010m ²
	合計	25.3%	約6,200m ²
環境保全目標		25.0%	計画地面積 約24,500m ²

騒音・振動・低周波音

工事中

- 建設機械の稼動に伴う騒音・振動
- 工事用車両の走行に伴う騒音・振動

供用時

- 施設の稼動に伴う騒音・振動・低周波音



騒音・振動：予測結果

準備書
P355, 383

工事中 建設機械の稼動に伴う騒音・振動

[騒音]

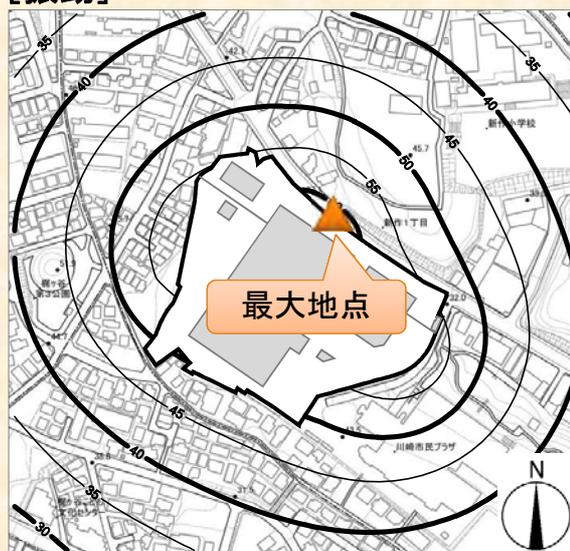


[騒音]

単位：デシベル

項目	予測結果	環境保全目標
敷地境界の最大	79.6	85以下

[振動]



[振動]

単位：デシベル

項目	予測結果	環境保全目標
敷地境界の最大	62.2	75以下

工事中 工事用車両の走行に係る騒音・振動



単位：デシベル

項目	予測結果	環境保全目標	(参考)増加量
騒音	68.4	65以下	0.3
振動	45.7	65以下	0.5

単位：デシベル

項目	予測結果	環境保全目標	(参考)増加量
騒音	67.8	65以下	0.3
振動	40.5	65以下	0.3

凡例

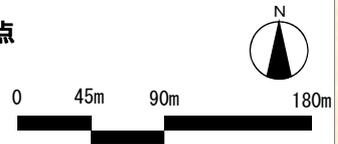
- 計画地
 - 区境
 - 予測地点
 - 工事用車両ルート
 - 主要交差点
- N
0 100m 200m 400m

供用時 施設の稼動に伴う騒音



凡例

- 計画地
- 等騒音レベル線
- ▲ 最大レベル地点
- 予測地点

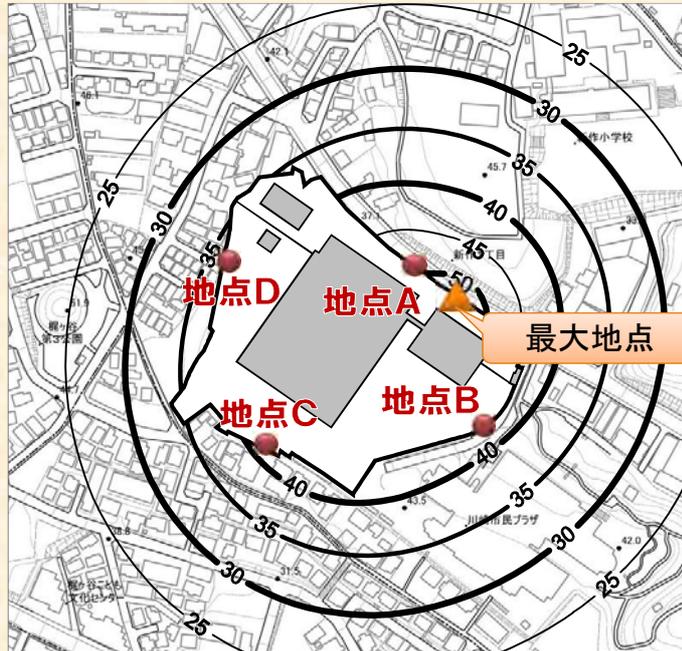


[騒音]

単位：デシベル

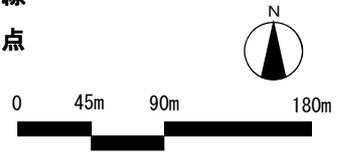
地点	予測結果	環境保全目標
最大	47.2	昼間：60以下 朝・夕：55以下 夜間：47.5以下
地点A	45.2	
地点B	45.4	
地点C	42.9	
地点D	44.7	

供用時 施設の稼動に伴う振動



凡例

- 計画地
- 等振動レベル線
- ▲ 最大レベル地点
- 予測地点

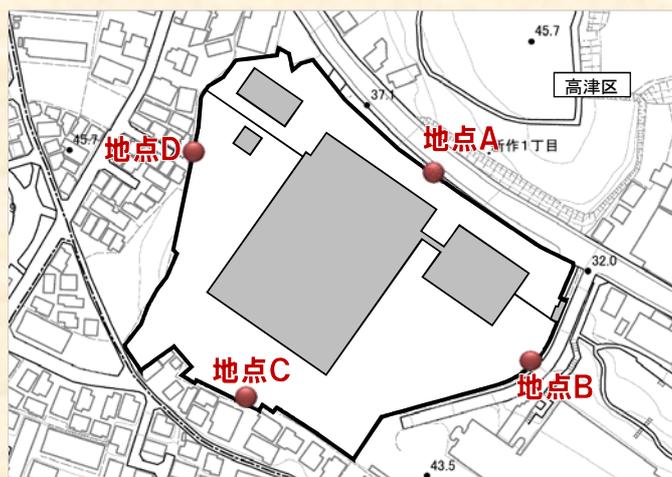


[振動]

単位：デシベル

地点	予測結果	環境保全目標
最大	53.7	昼間：65以下 夜間：55以下
地点A	49.0	
地点B	44.4	
地点C	41.6	
地点D	36.6	

供用時 施設の稼動に伴う低周波音



凡例

- 計画地
- 低周波音予測地点



単位：デシベル

[低周波音]

地点	予測結果	環境保全目標
地点A	75.9	心身に係る 苦情に関する参照値 92デシベル
地点B	90.2	
地点C	71.9	
地点D	77.9	

廃棄物

工事中

- 建設工事等に係る産業廃棄物
- 建設発生土

供用時

- 一般廃棄物の発生及び処理

工事中 建設工事等に係る産業廃棄物

区分	発生量
既存施設の解体撤去工事	17,972 t
計画施設の建設工事	557 t
合計	18,529 t

このうち、86.8%にあたる
16,078 t は資源化を行います。

工事中 建設発生土

種類	建設発生土
発生量・搬出量	約147,500m ³

供用時 一般廃棄物の発生及び処理

種類		発生量 (t/日)	処分方法
焼却灰	主灰	43.7	埋立処分
	飛灰	16.7	薬剤処理ののち、埋立処分
合計		60.4	—

環境保全のための措置

- ・ごみの分別による減量化や資源化に努めることで、ごみ焼却量を抑制し、発生する焼却灰の減量に配慮する。

景 観

供用時

- 代表的な眺望点からの眺望の変化の程度





6 梶ヶ谷駅



4 梶ヶ谷第3公園



9 梶ヶ谷神明社



3 川崎市民プラザ



7 久本鴨居街公園



1 末長西公園



5 新作小学校



2 川崎市民プラザ入口



8 春日台公園

供用時 代表的な眺望点からの眺望の変化の程度

将来【北側 近景】

